

Zoom開催

シンポジウム

「新型コロナ対策と建築物衛生」

夏期における空調換気と消毒

新型コロナウイルス感染予防対策として3密（密閉、密集、密接）の回避が重要であり、室内空間では換気や空調、消毒が対策として挙げられます。

換気や冷暖房、加湿をどのように行うかは、感染リスク低減だけでなく、熱中症の防止など保健衛生や作業効率に直結する非常に重要な問題です。

本シンポジウムは、建築物衛生および生活衛生に関わっている自治体職員を対象に、より実効的な新型コロナ対策を講じられるよう、行政および専門家から新型コロナの感染に関するこれまでのエビデンスをはじめ、換気、空調、室内消毒に関する情報提供の場とします。

13:30～13:32	開催にあたり	曾根 智史	国立保健医療科学院
13:32～13:35	趣旨説明	秋葉 道宏	国立保健医療科学院
13:35～14:10	新型コロナと室内環境	林 基哉	北海道大学大学院
14:10～14:45	厚生労働省からの対策発信	北村 牧子	厚生労働省生活衛生課
休憩（10分）			
14:55～15:30	換気対策について	山田 裕巳	国立保健医療科学院
15:30～16:05	空調の運用と管理	金 勲	国立保健医療科学院
休憩（10分）			
16:15～16:50	熱中症対策を踏まえた換気と冷房	開原 典子	国立保健医療科学院
16:50～17:25	室内の消毒	谷川 力	(公社)日本ペストコントロール協会
17:25～17:30	まとめ	小林 健一	国立保健医療科学院

日時 : 2020年7月8日（水） 13:30～17:30（13:00開場）
開催方法 : Zoom（PC・タブレット）

※Windows PCの使用を推奨します（カメラは不要となります）。
接続の際のトラブルは各参加者でご対応願います。

終了後のアンケートにお答えいただいた方は、当日発表資料をダウンロードできます。

お申込み方法

下記WEB（QRコード）からお申し込みください。
<https://c-info.niph.go.jp/symposium200708>



お問い合わせ先

国立保健医療科学院 生活環境研究部 建築・施設管理領域
Tel: 048-458-6170（領域代表） Fax: 048-458-6253
（テレワーク導入に伴い、担当者が不在の場合があります。
お問い合わせはなるべくFaxでお願いします。）